HORIKIN
creative future

アルミ樹脂複合板　SFG　物性試験

試験項目	試験条件・評価方法	評価結果
塗膜厚	パーマースコープ	50μ以上
密着性	1mm・2mm碁盤目剥離試験 ニチバン24mmセロテープ使用45°　剥離1回	100／100
付着性(クロスカット法)	1mm・2mm碁盤目剥離試験(JIS K　5600-5-6) ニチバン24mmセロテープ使用45°　剥離1回	100／100 分類　0
耐中性塩水噴霧性	JIS K 5600-7-1検査法による。 目視変化検査	○
耐中性塩水噴霧性 付着性(クロスカット法)	1mm・2mm碁盤目剥離試験(JIS K　5600-5-6) ニチバン24mmセロテープ使用45°　剥離1回	△
耐湿熱性	60℃／95%条件下　24時間放置後 目視変化検査	○
恒温恒湿(耐湿熱性) 付着性(クロスカット法)	1mm・3mm碁盤目剥離試験(JIS K　5600-5-6) ニチバン24mmセロテープ使用45°　剥離1回	100/65 分類　5
耐水性	水道水に浸漬　240時間　目視試験	○
鉛筆硬度	鉛筆法:JIS K 5600-5-4　三菱ユニ(日本塗料検査協会検定品)	2H
耐候性	紫外線カーボンアーク　放射照度(W／m2)・366・ 48時間	△

＊記載内容は社内の測定結果も含まれており、規格を示すものではありません
ご使用前に必ずご試験いただけますようお願いいたします。

受付番号　202102429　　令和 4 年 2 月 18 日

成　績　書

依 頼 者　堀金箔粉株式会社

依頼事項　塩水噴霧試験

供 試 品　アルミ複合板 SFG

完了年月日　令和 4 年 2 月 8 日

本研究所に提出された上記試料について得られた結果は下記のとおりです。

記

結　果

1．試験方法：耐中性塩水噴霧性（JIS K 5600-7-1）による。

2．試験条件
　a．　試験時間：24時間
　b．　スクラッチ：無
　c．　試験槽内温度：35±2℃

3．試験結果：返却した供試品による。

以下余白

地方独立行政法人京都市産業技術研究所

理事長　　西本　清一

受付番号　202102427　　令和 4 年 2 月 18 日

成　績　書

依 頼 者　堀金箔粉株式会社

依頼事項　付着性試験（クロスカット法）

供 試 品　アルミ複合板 SFG

完了年月日　令和 4 年 2 月 7 日

本研究所に提出された上記試料について得られた結果は下記のとおりです。

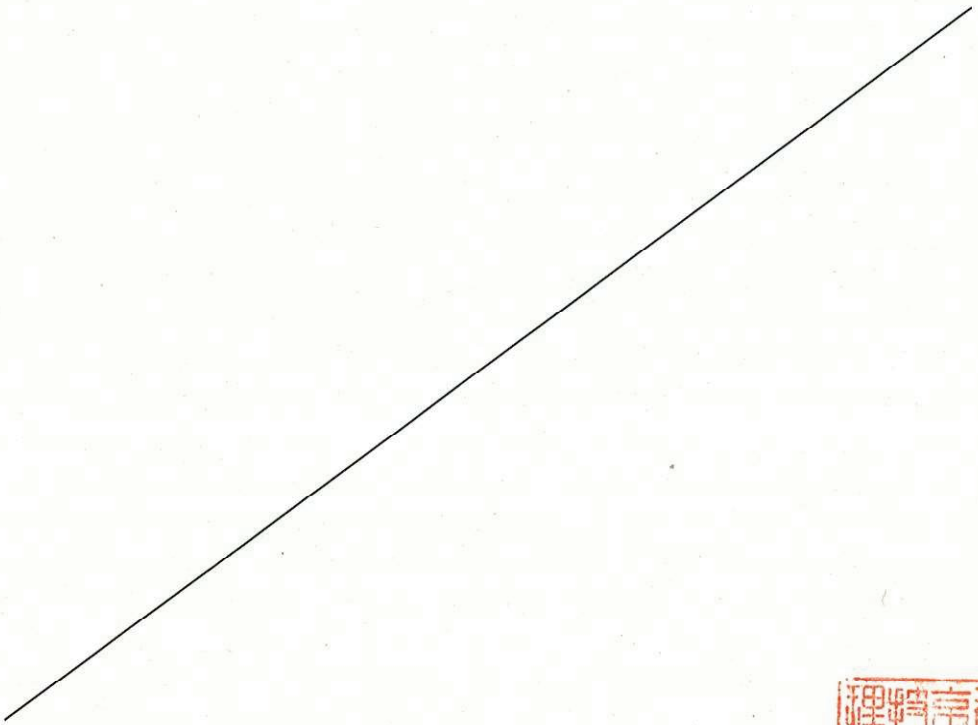
記

結　果

1．試験方法：付着性（JIS K 5600-5-6）による。
単一刃切込み工具を手動にて使用した。

2．試験結果：分類 0
カットの縁が完全に滑らかで，どの格子の目にもはがれがない。

以下余白



地方独立行政法人京都市産業技術研究所

理事長　西本 清一

受付番号　202102428　　令和　4年 2月 18 日

成　績　書

依 頼 者　堀金箔粉株式会社

依頼事項　付着性試験（クロスカット法）

供 試 品　アルミ複合板 SFG（60℃ 相対湿度95%にて24時間経過後のサンプル）

完了年月日　令和 4 年 2 月 8 日

本研究所に提出された上記試料について得られた結果は下記のとおりです。

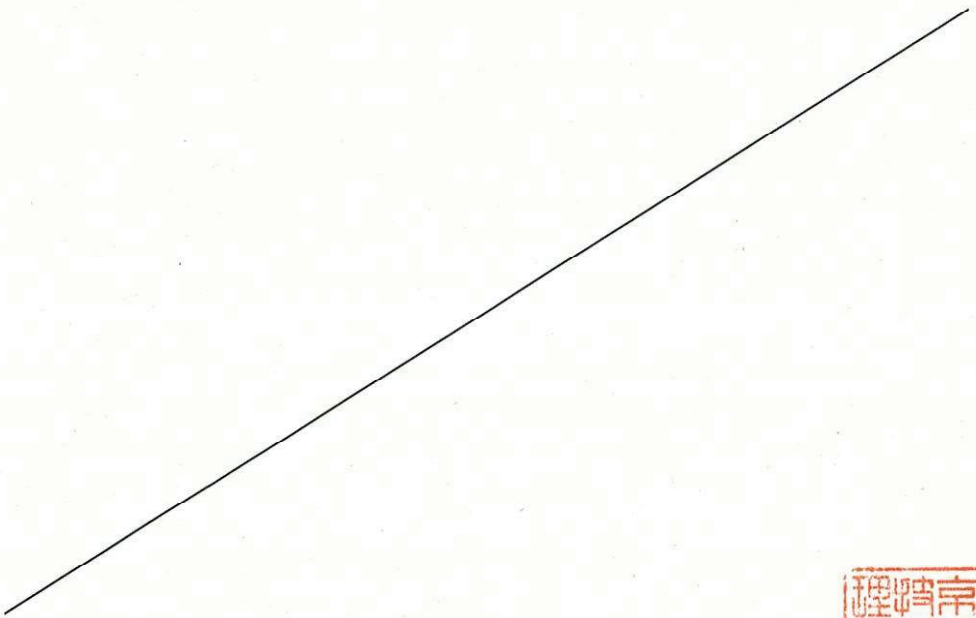
記

結　果

1．試験方法：付着性（JIS K 5600-5-6）による。
単一刃切込み工具を手動にて使用した。

2．試験結果：分類 5
塗膜がカットの縁に沿って，部分的又は全面的に大はがれを生じており，及び／又は数か所の目が部分的又は全面的にはがれている。クロスカット部分で影響を受けるのは，明確に65%を超える。

以下余白



地方独立行政法人京都市産業技術研究所

理事長　西本 清一

受付番号　202102421　　令和　年　月　日
－4 2 18

成　績　書

依 頼 者　堀金箔粉株式会社

依頼事項　引っかき硬度試験（鉛筆法）

供 試 品　アルミ複合板 SFG

完了年月日　令和 4 年 2 月 7 日

本研究所に提出された上記試料について得られた結果は下記のとおりです。

記

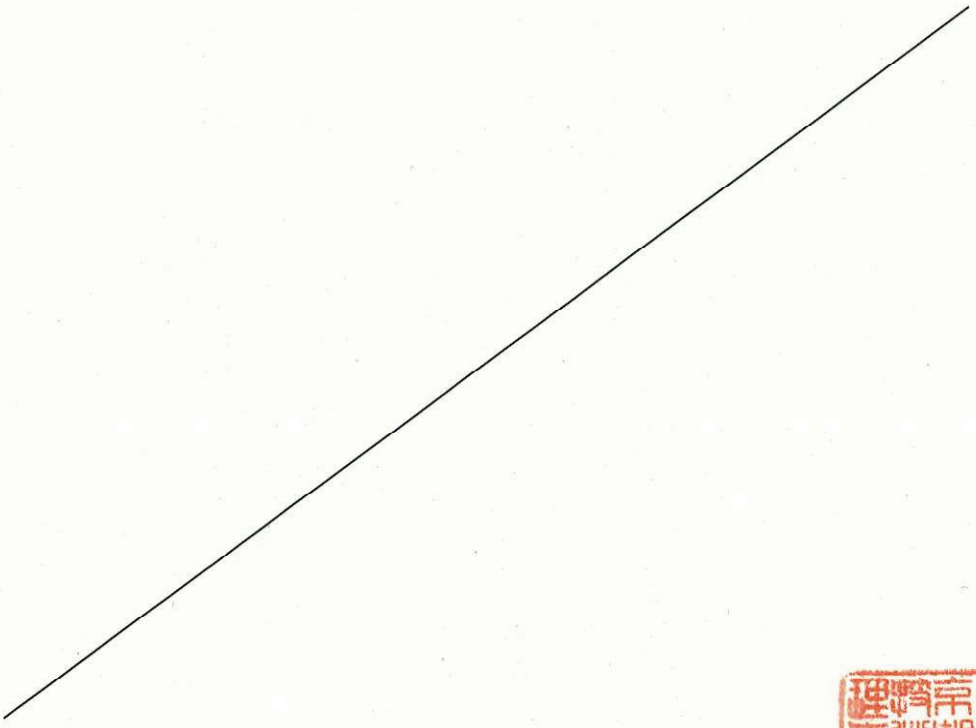
結　果

1．試験方法：引っかき硬度（鉛筆法：JIS K 5600-5-4）による。

2．使用した鉛筆製品の銘柄：三菱Uni（日本塗料検査協会検定品）

3．試験結果：塑性変形および凝集破壊を認めない鉛筆硬度 2H

以下余白



地方独立行政法人京都市産業技術研究所

理事長　西本　清